

JAPAN ADVANCED INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

Financial Report 2023

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学  
財務レポート2023

令和4事業年度（2022年4月1日～2023年3月31日）

# Contents

## ▶ 財務諸表等の概要

貸借対照表

損益計算書

純資産変動計算書

キャッシュフロー計算書

利益処分に関する書類

決算報告書

## ▶ 財務指標

健全性の指標

効率性の指標

発展性の指標

活動性の指標

# 貸借対照表

## 資産の部

本学の決算日（3月31日）における全ての資産、負債及び純資産を記載することにより、財政状態を明らかにしています。

（単位：百万円）

科目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R3からの増減
<b>固定資産</b>							
土地	1,462	1,462	1,462	1,462	1,462	1,462	0
建物等	9,100	9,396	9,163	8,965	8,894	8,645	▲248
機械装置・工具器具備品	2,956	2,629	2,512	2,391	2,640	2,501	▲138
図書・美術品	967	970	976	985	994	1,001	6
車両運搬具	15	10	8	6	3	1	▲2
建設仮勘定	211	4	0	0	0	0	0
特許権等	47	49	49	46	46	56	9
減価償却引当特定資産	—	—	—	—	—	105	105
差入敷金・保証金等	79	79	79	80	80	82	1
<b>流動資産</b>							
現金・預金	2,192	2,195	2,274	2,239	2,720	2,817	97
未収入金							
（未収学生納付金収入）	11	11	12	8	6	6	0
（その他未収金）	152	184	16	6	6	5	▲1
その他	54	25	27	68	76	83	▲6
<b>資産合計</b>	<b>17,253</b>	<b>17,019</b>	<b>16,583</b>	<b>16,261</b>	<b>16,932</b>	<b>16,768</b>	<b>▲163</b>

※ 百万単位未満を切り捨てしており、計は必ずしも一致しません。（以下同様）

- ・資産総額は、前年度比163百万円減の16,768百万円となりました。
- ・建物等は、減価償却による減少等により前年度比248百万円減の8,645百万円となりました。
- ・機械装置・工具器具備品は、減価償却による減少等により前年度比138百万円減の2,501百万円となりました。
- ・国立大学法人会計基準の改訂に伴い新設された減価償却引当特定資産については、繰入を行ったことにより、105百万円となりました。

# 貸借対照表

## 負債の部

(単位：百万円)

科目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R3からの増減
<b>固定負債</b>							
資産見返負債	2,714	2,639	2,630	2,583	2,627	—	▲2,627
長期繰延補助金等	—	—	—	—	—	408	408
長期未払金	1,436	1,125	1,021	939	1,090	930	▲151
その他	70	117	91	92	93	94	0
<b>流動負債</b>							
運営費交付金債務	3	0	35	94	0	101	101
寄附金債務等	389	431	383	397	359	390	30
未払金	1,809	1,975	1,852	1,311	1,806	1,657	▲149
その他	161	139	131	259	229	187	▲41
<b>負債合計</b>	<b>6,584</b>	<b>6,428</b>	<b>6,147</b>	<b>5,678</b>	<b>6,207</b>	<b>3,770</b>	<b>▲2,436</b>

- 負債総額は、前年度比2,436百万円減の3,770百万円となりました。
- 国立大学法人会計基準の改訂に伴い資産見返負債が廃止されました。
- 国立大学法人会計基準の改訂に伴い新設された長期繰延補助金等については、408百万円となりました。

# 貸借対照表

## 純資産の部

(単位：百万円)

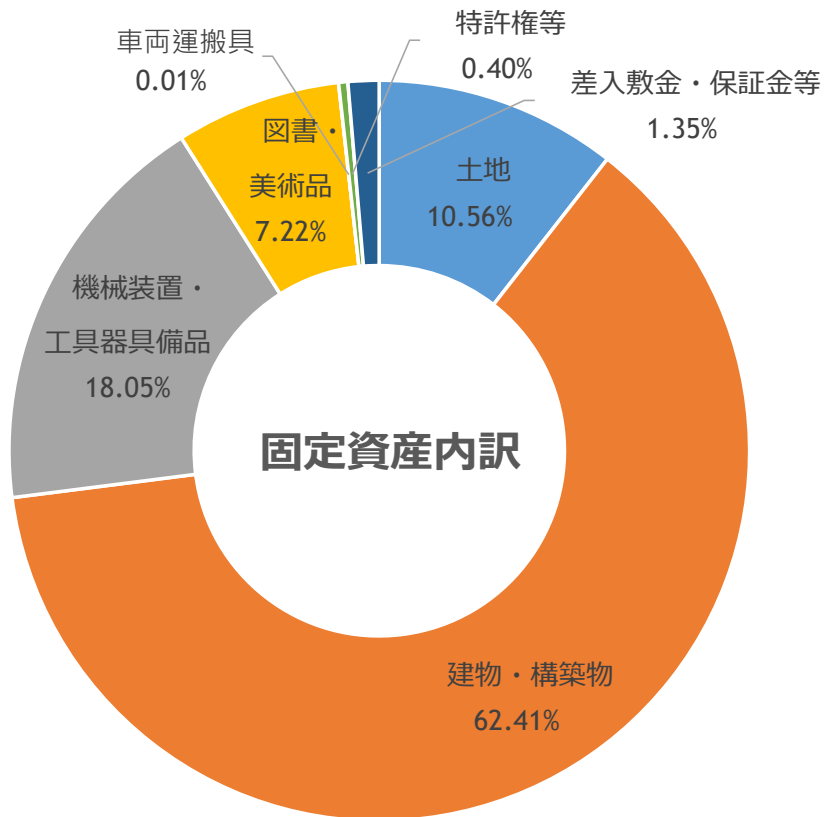
科目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R3からの増減
資本金	16,017	16,017	16,017	16,017	16,017	16,017	0
資本剰余金	▲6,212	▲6,187	▲6,351	▲6,411	▲6,435	▲6,786	▲351
利益剰余金							
前中期目標期間繰越積立金	122	122	122	122	122	1,079	957
目的積立金	550	516	382	448	514	0	▲514
積立金	0	0	0	0	39	0	▲39
当期末処分利益	191	122	264	405	497	2,687	2,220
<b>純資産合計</b>	<b>10,669</b>	<b>10,591</b>	<b>10,436</b>	<b>10,582</b>	<b>10,725</b>	<b>12,998</b>	<b>2,273</b>

負債・純資産合計	17,253	17,019	16,583	16,261	16,932	16,768	▲163
----------	--------	--------	--------	--------	--------	--------	------

- 純資産総額は、前年度比2,273百万円増の12,998百万円となりました。
- 第3期中期目標期間（H28年度～R3年度）中に生じた目的積立金及び積立金の第4期中期目標期間（R4年度～R9年度）への繰越が承認されたこと等により、前中期目標期間繰越積立金が前年度比957百万円増の1,079百万円となりました。
- 国立大学法人会計基準の改訂に伴う資産見返負債の廃止により既存の資産見返負債を臨時利益に振り替えたため、当期未処分利益が前年度比2,220百万円増の2,687百万円となりました。

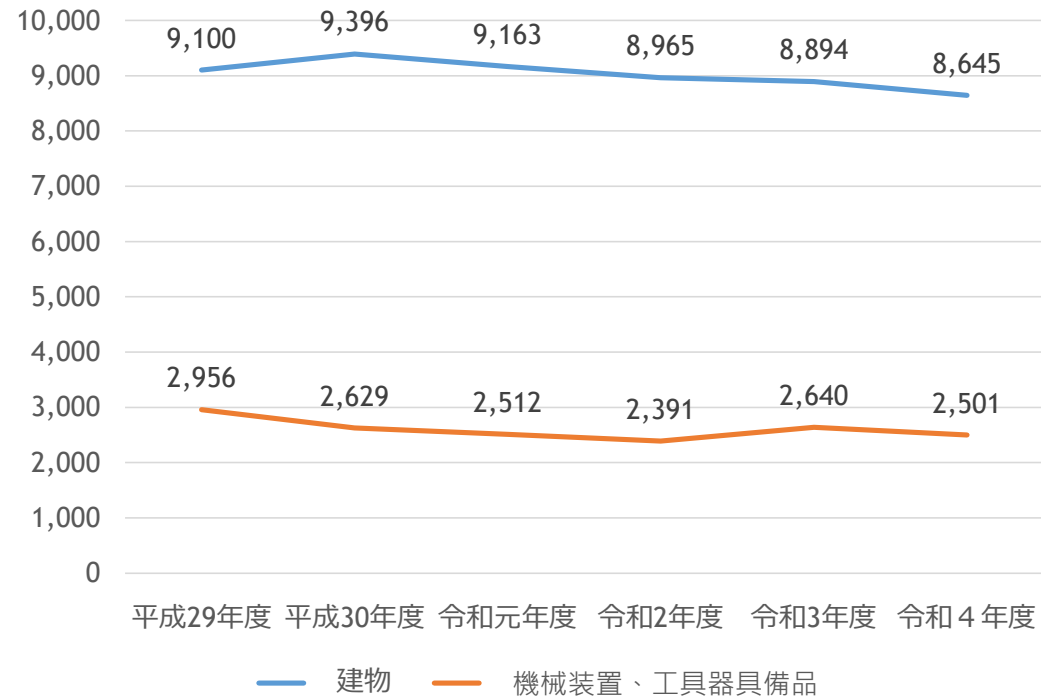


# 貸借対照表 得られる情報①



建物等及び機械装置、工具器具備品の推移

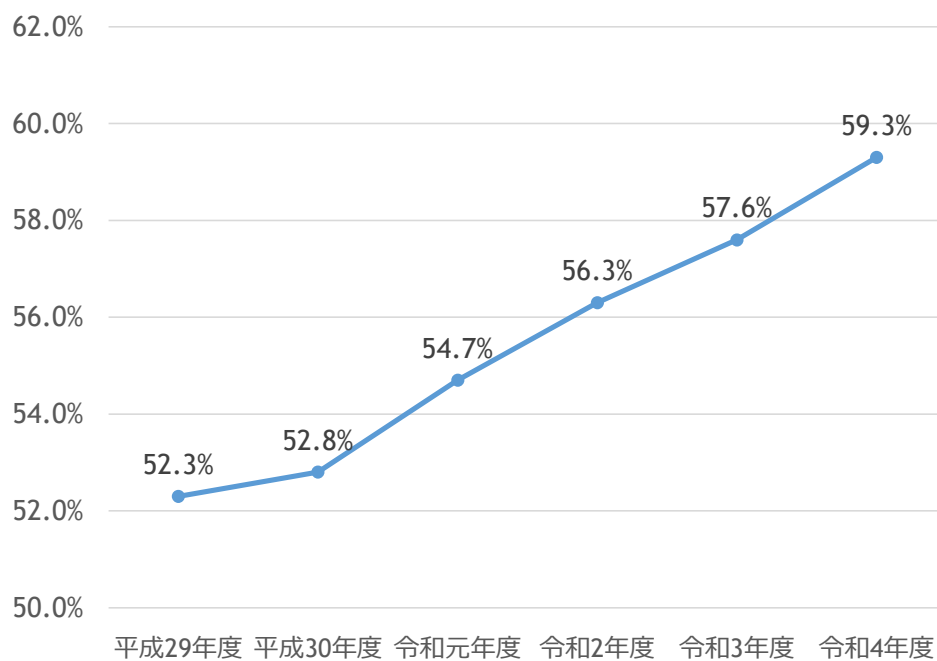
(単位：百万円)



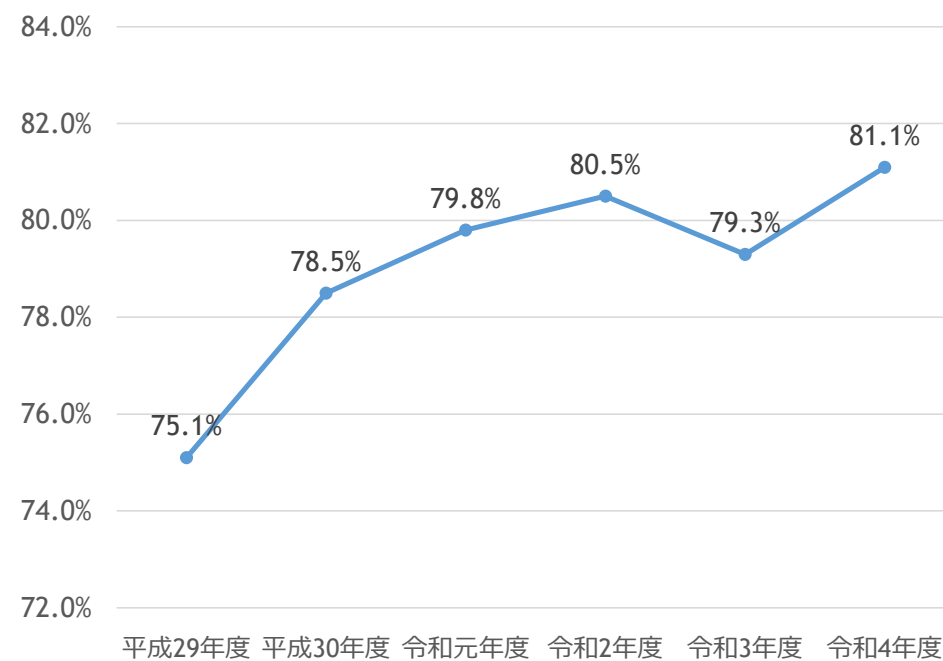
# 貸借対照表

## 得られる情報②

建物等老朽化比率  
(減価償却額累計額／固定資産額)



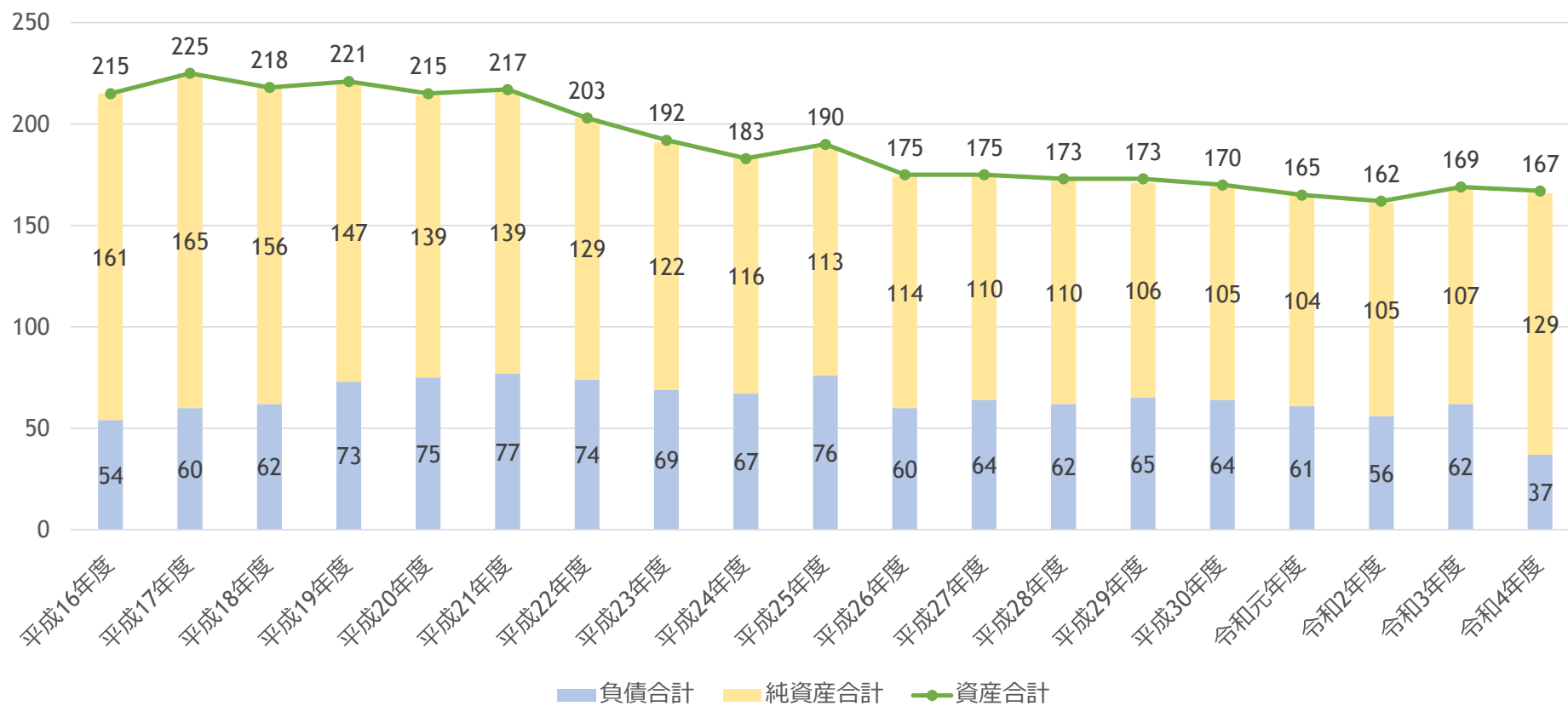
機械装置、工具器具備品老朽化率  
(減価償却累計額／固定資産額)



# 貸借対照表

## 得られる情報③

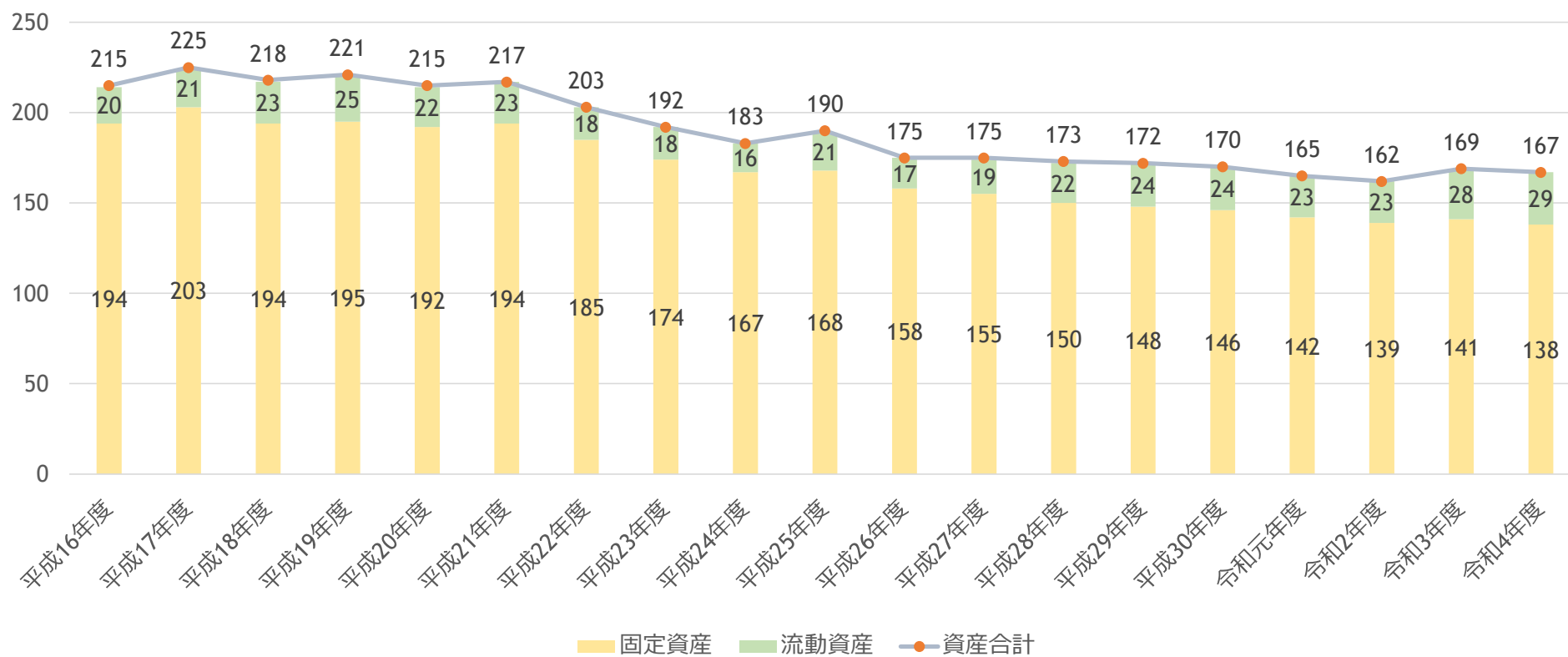
貸借対照表金額経年変化（単位：億円）



# 貸借対照表

## 得られる情報④

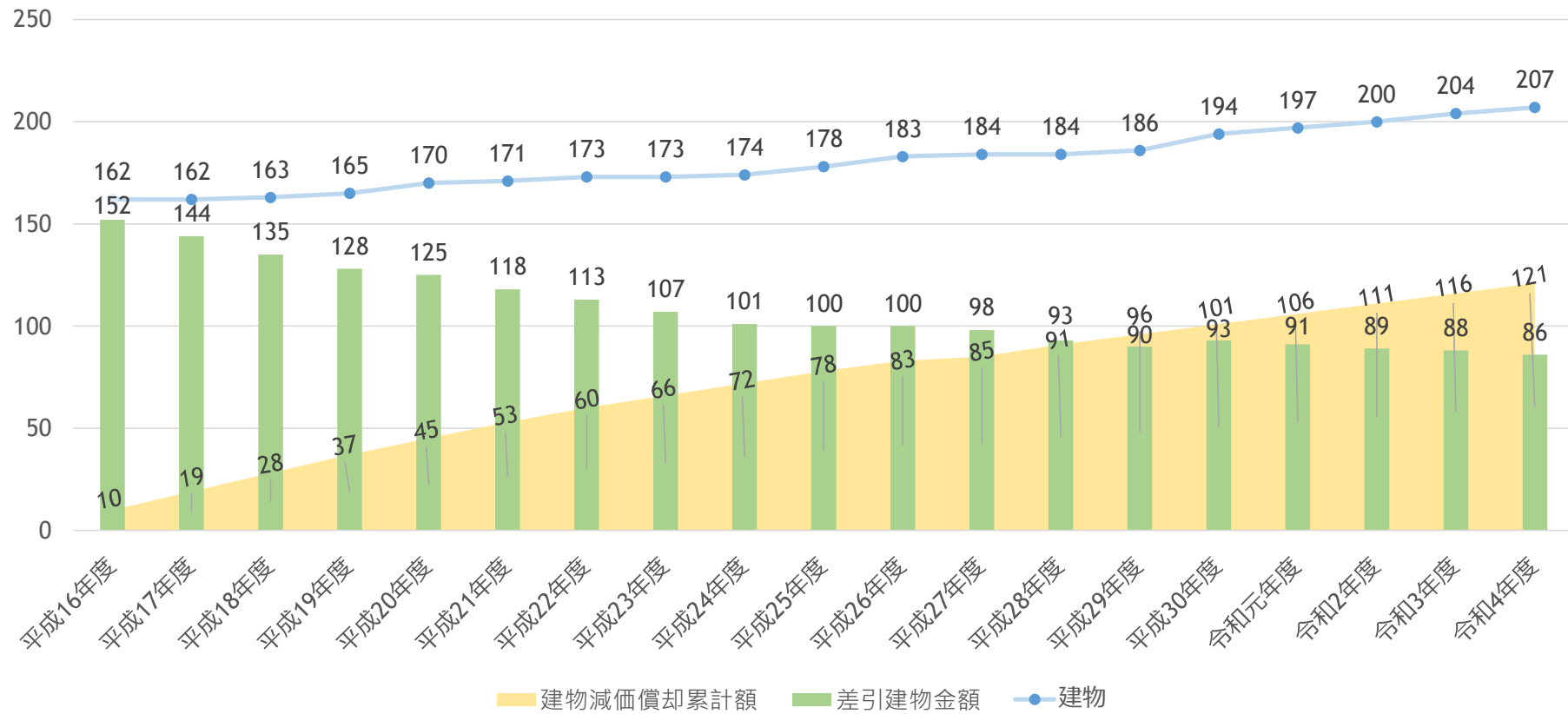
資産内訳（単位：億円）



# 貸借対照表

## 得られる情報⑤

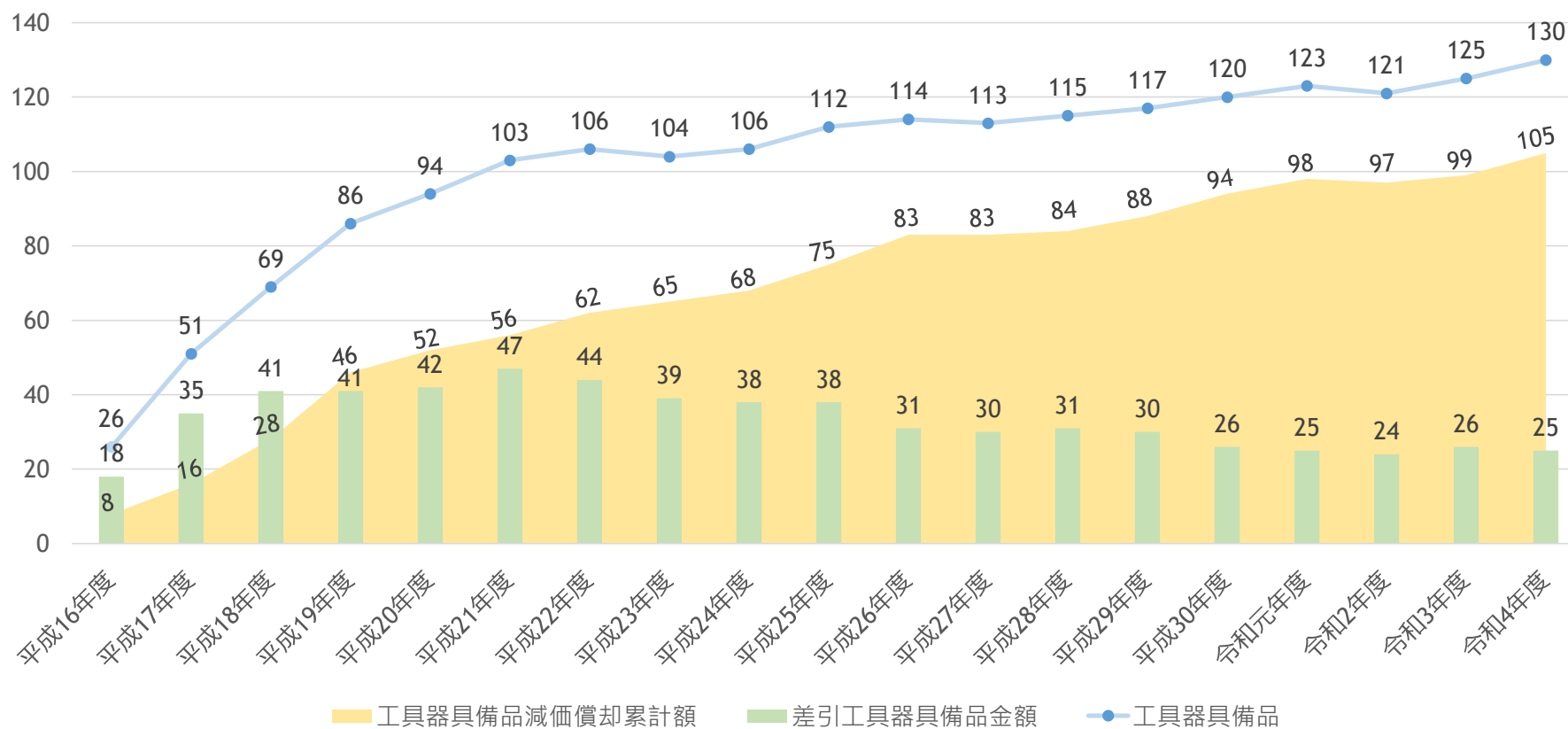
建物の状況（単位：億円）



# 貸借対照表

## 得られる情報⑥

工具器具備品の状況（単位：億円）



# 損益計算書

本学が1会計期間（4月1日～3月31日）に実施した事業等により発生した全ての費用と収益を記載することにより、運営状況を明らかにしています。

（単位：百万円）

科目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R3からの増減
<b>経常費用</b>							
教育経費	744	831	790	769	731	710	▲20
研究経費	845	762	919	731	779	918	139
教育研究支援経費	1,249	1,291	1,272	1,199	1,230	1,271	41
受託研究費等	824	792	707	540	661	877	215
人件費	2,909	2,949	2,997	3,033	3,079	3,100	20
一般管理費	433	468	402	388	380	394	13
財務費用	13	9	16	23	16	14	▲1
その他	0	0	0	4	3	0	▲3
<b>経常費用合計</b>	<b>7,020</b>	<b>7,105</b>	<b>7,106</b>	<b>6,690</b>	<b>6,882</b>	<b>7,287</b>	<b>404</b>
<b>臨時損失</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>11</b>
<b>当期総利益</b>	<b>191</b>	<b>122</b>	<b>264</b>	<b>405</b>	<b>467</b>	<b>2,687</b>	<b>2,220</b>

# 損益計算書

(単位：百万円)

科目	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R3からの増減
<b>経常収益</b>							
運営費交付金収益	4,928	4,918	5,142	5,166	5,255	5,370	115
授業料・入学金等収益	592	687	693	656	612	646	33
受託研究・寄附金等収益	1,036	993	879	694	791	1,093	302
資産見返負債戻入	308	277	273	287	293	—	▲293
補助金等収益	133	83	26	26	80	181	101
財産貸付料収入	121	120	129	119	108	114	5
その他	90	77	80	87	106	102	▲3
<b>経常収益合計</b>	<b>7,212</b>	<b>7,157</b>	<b>7,224</b>	<b>7,040</b>	<b>7,248</b>	<b>7,509</b>	<b>261</b>
<b>臨時利益</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>74</b>	<b>2,414</b>	<b>2,340</b>
<b>目的積立金取崩額</b>	<b>0</b>	<b>71</b>	<b>148</b>	<b>62</b>	<b>29</b>	<b>63</b>	<b>33</b>



### <経常費用について>

- ・ 経常費用総額は、前年度比404百万円増の7,287百万円となりました。
- ・ 新型コロナウイルス感染症を原因とする渡航制限、移動制限の緩和による旅費交通費の増や研究目的のために取得した機械装置、工具器具備品の減価償却費の増等により、研究経費は前年度比139百万円増の918百万円となりました。
- ・ 受託研究費等は、執行額の増加により、前年度比215百万円増の877百万円となりました。

### <経常収益について>

- ・ 経常収益総額は、前年度比261百万円増の7,509百万円となりました。
- ・ 受託研究・寄附金等収益は、受入額の増加により、前年度比302百万円増の1,093百万円となりました。
- ・ 国立大学法人会計基準の改訂に伴い、資産見返負債戻入が廃止されました。

### <臨時利益について>

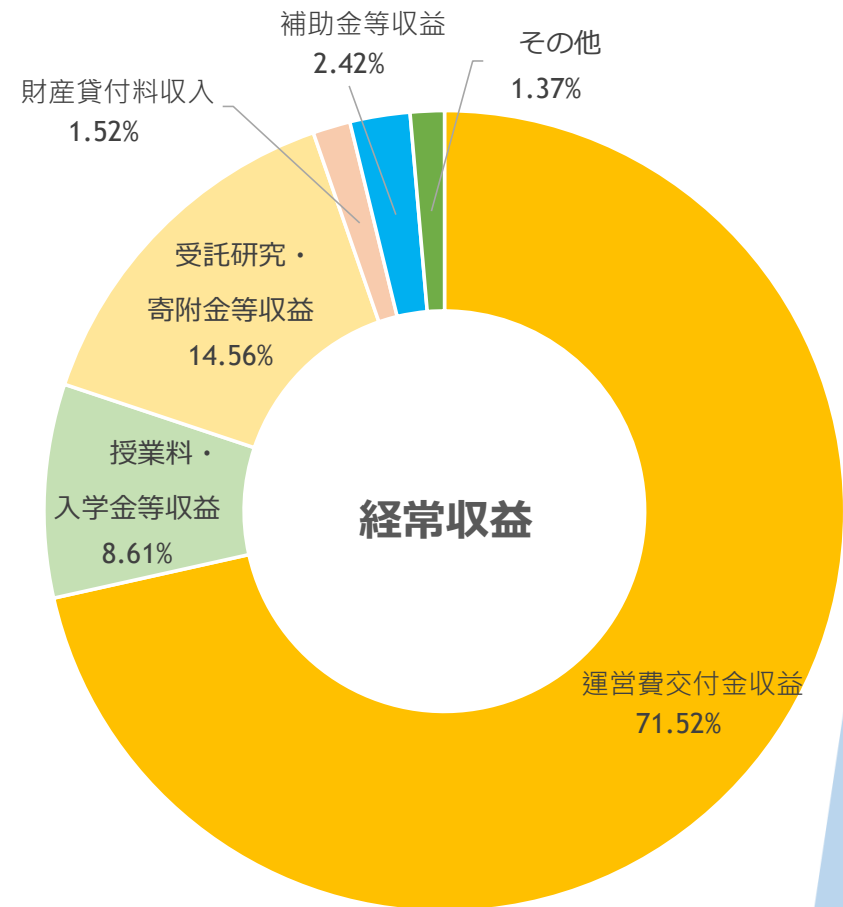
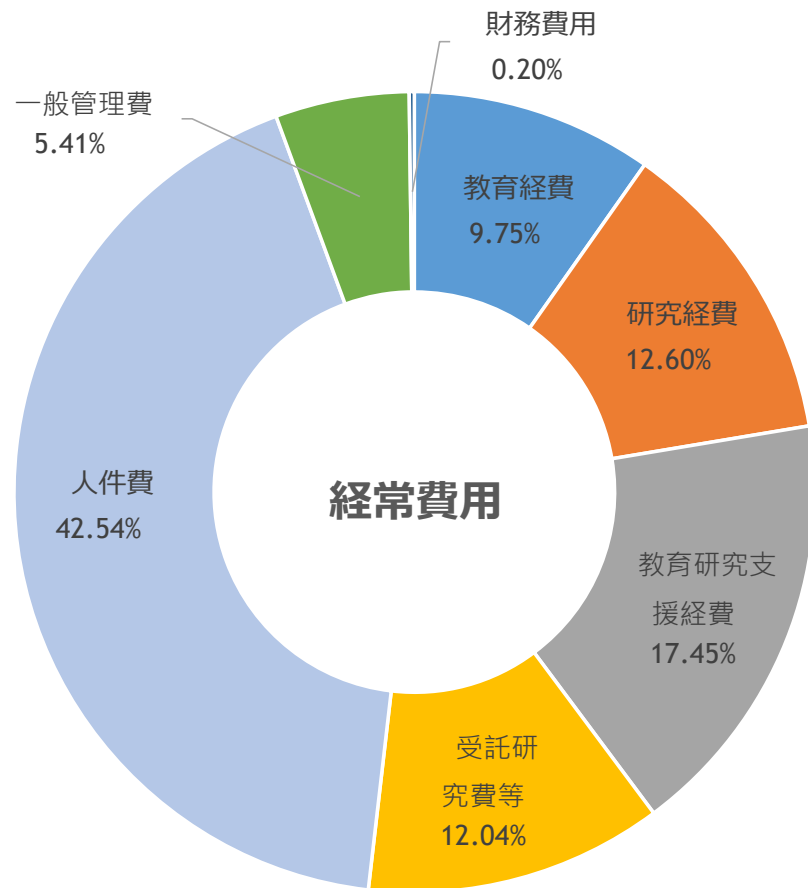
- ・臨時利益は、国立大学法人会計基準の改訂に伴う資産見返負債の廃止により既存の資産見返負債を臨時利益に振り替えたため、前年度比2,340百万円増の2,414百万円となりました。

### <当期総利益について>

- ・当期総利益は、国立大学法人会計基準の改訂に伴う資産見返負債の廃止により既存の資産見返負債を臨時利益に振り替えたため、前年度比2,220百万円増の2,687百万円となりました。

# 損益計算書

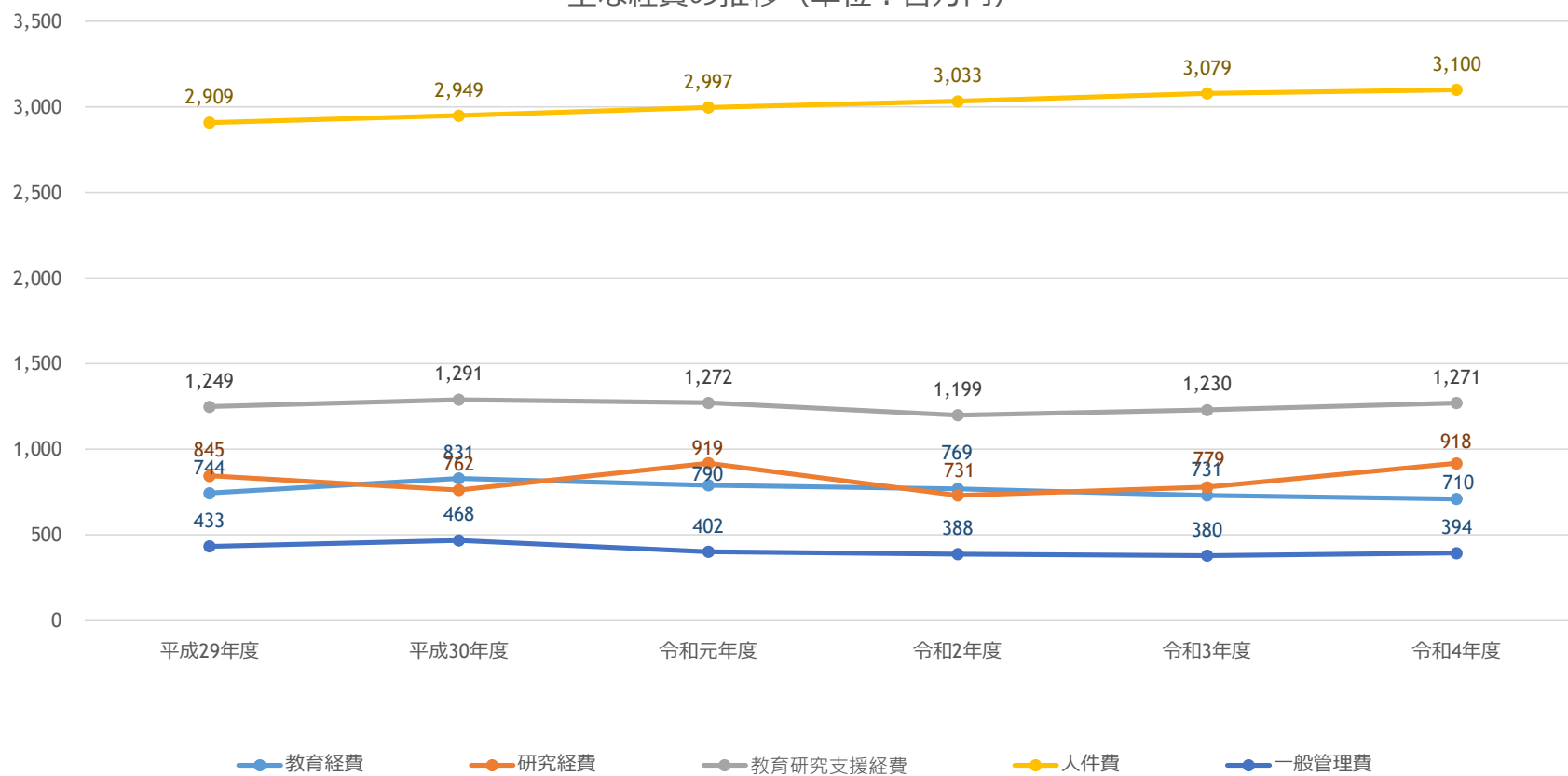
## 得られる情報①



# 損益計算書

## 得られる情報②

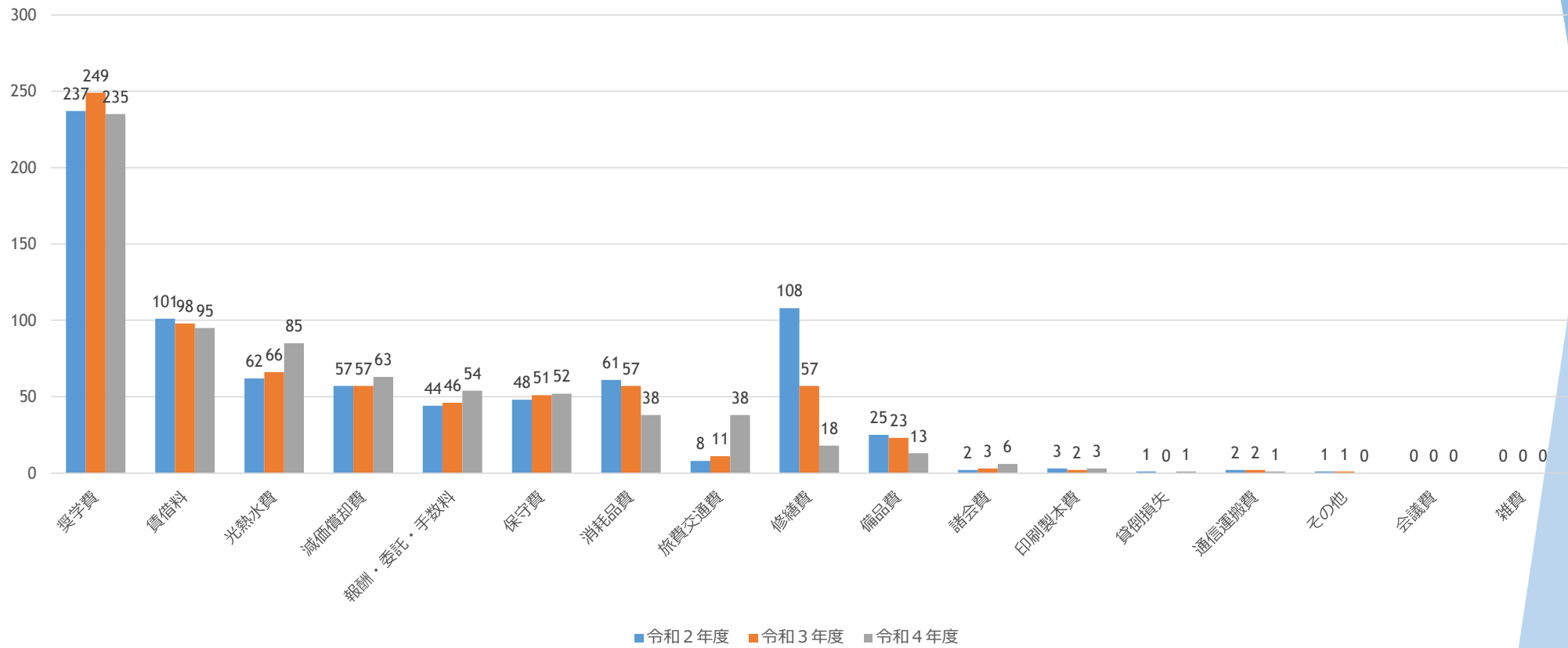
主な経費の推移 (単位：百万円)



# 損益計算書

## 得られる情報③

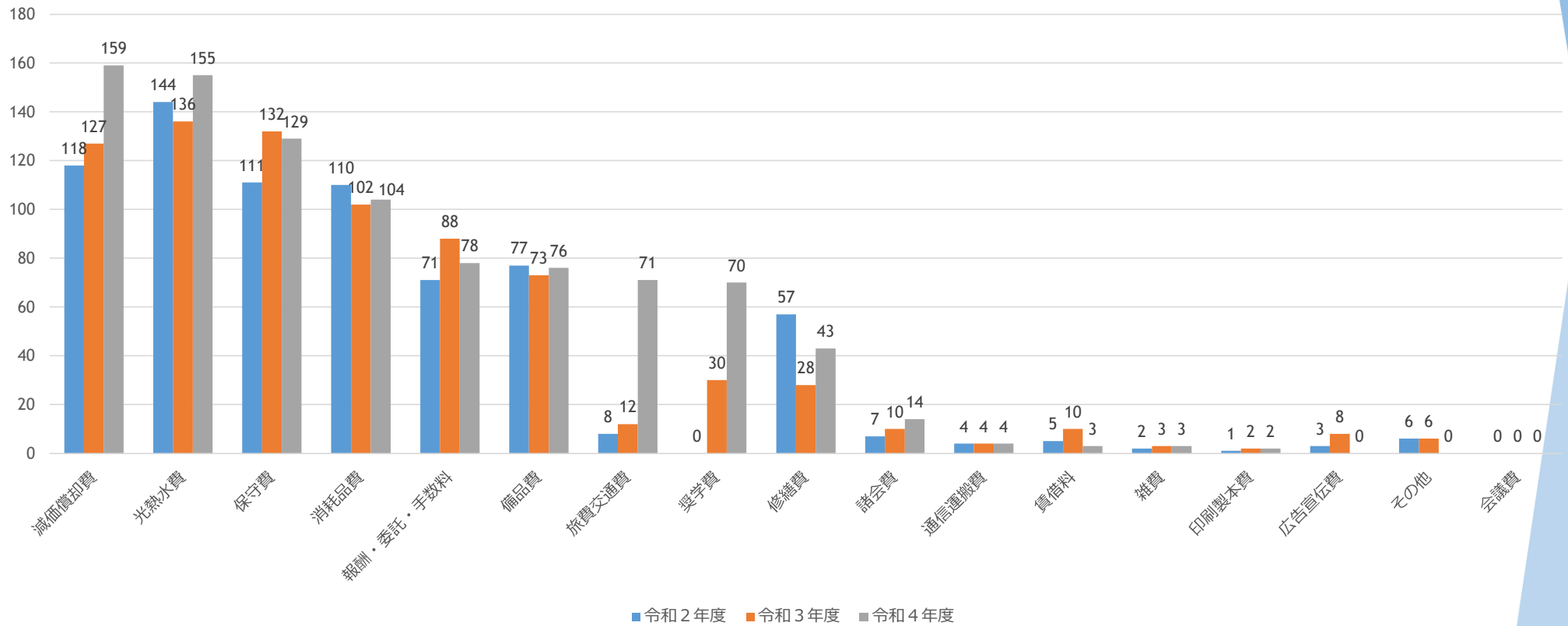
教育経費の内訳（単位：百万円）



# 損益計算書

## 得られる情報④

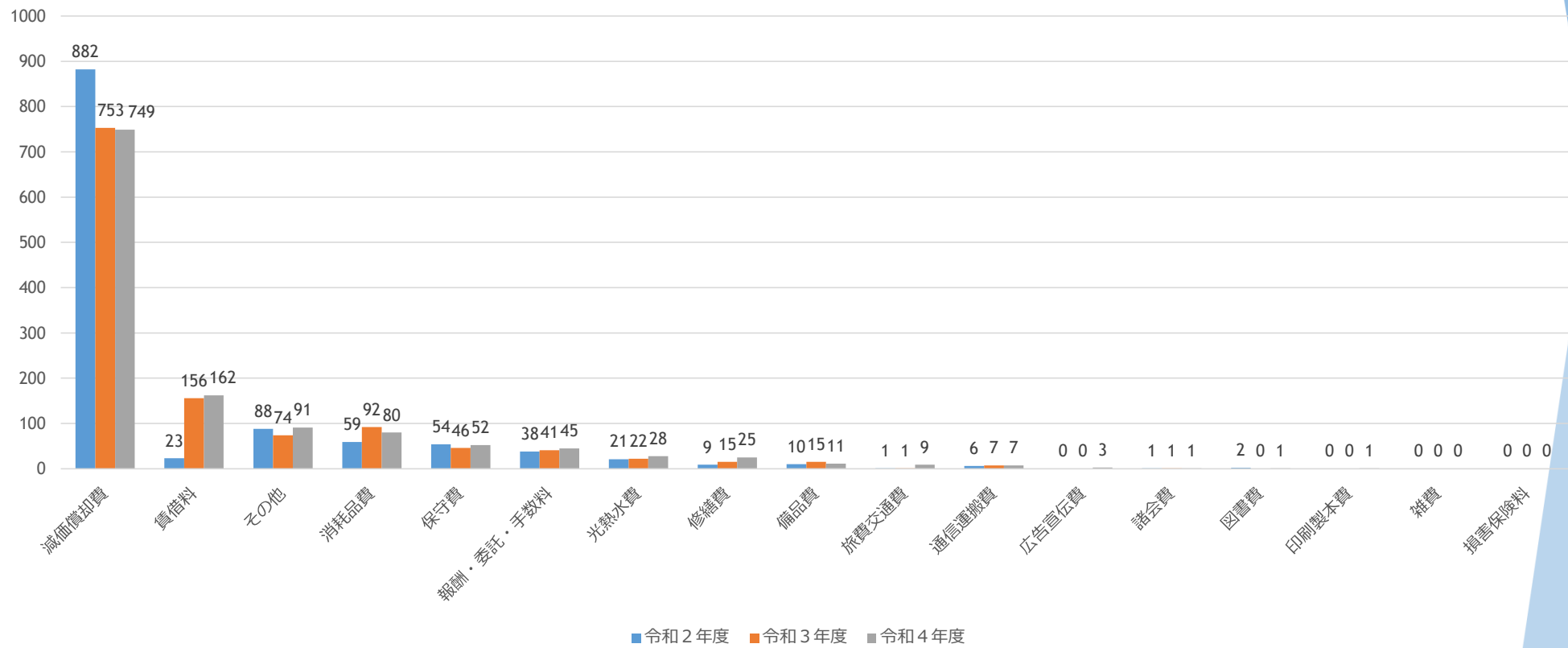
研究経費の内訳 (単位：百万円)



# 損益計算書

## 得られる情報⑤

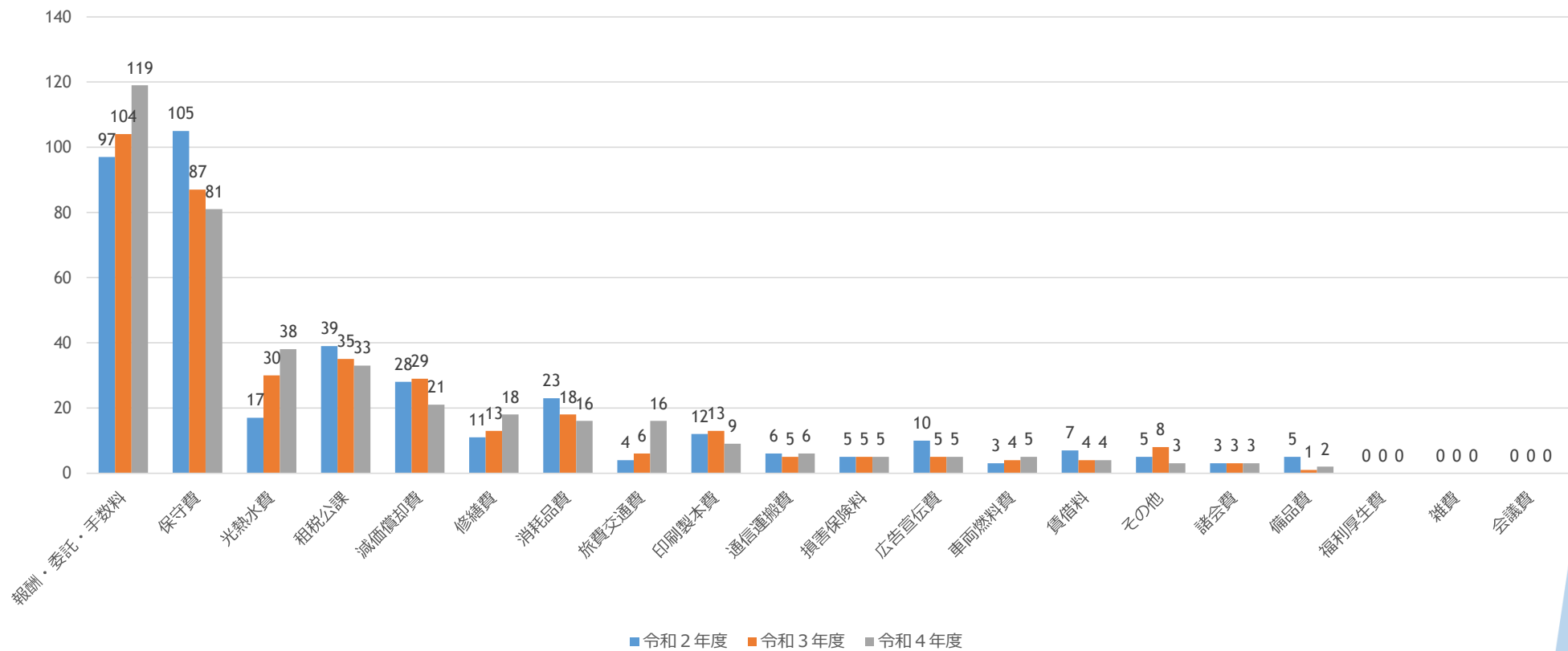
教育研究支援経費の内訳（単位：百万円）



# 損益計算書

## 得られる情報⑥

一般管理費の内訳（単位：百万円）





# 純資産変動計算書

国立大学法人会計基準の改訂に伴い新設。本学の財政状態（貸借対照表）と運営状況（損益計算書）との関係を表しています。

(単位：円)

	I 資本金	II 資本剰余金						III 利益剰余金(又は繰越欠損金)					純資産合計	
	政府 出資金 (資本金合計)	資本 剰余金	減価償却 相当累計額(-)	減損損失 相当累計額(-)	利息費用 相当累計額(-)	除売却差額 相当累計額(-)	資本 剰余金 合計	前中期目標期間 繰越積立金	目的積立金	積立金	当期未処分利益(又は 当期未処理損失)	うち当期繰利益 (又は当期繰損失)		利益剰余金(又は繰 越欠損金)合計
当期末残高	16,017,648,381	6,720,825,533	-12,442,452,560	-302,100	-4,102,493	-709,728,594	-6,435,760,214	122,394,405	514,033,179	39,487,309	467,226,599	-	1,143,141,492	10,725,029,659
当期変動額														
I 資本金の当期変動額														
II 資本剰余金の当期変動額														
固定資産の取得		133,888,000					133,888,000							133,888,000
固定資産の除売却			60,799			-60,803	-4							-4
減価償却			-484,209,542				-484,209,542							-484,209,542
時の経過による資産除去債務の増加					-787,316		-787,316							-787,316
III 利益剰余金(又は繰越欠損金)の当期変動額														
(1) 利益の処分又は損失の処理														
前中期目標期間からの繰越し								1,143,141,492		-1,143,141,492				
積立金への振替								-122,394,405	-514,033,179	1,103,654,183	-467,226,599			
(2) その他														
当期純利益(又は当期純損失)											2,624,207,244	2,624,207,244	2,624,207,244	2,624,207,244
前中期目標期間繰越積立金取崩額								-63,165,919			63,165,919	63,165,919		
当期変動額合計		133,888,000	-484,148,743		-787,316	-60,803	-351,108,862	957,581,138	-514,033,179	-39,487,309	2,220,146,594	2,687,373,193	2,624,207,244	2,273,098,382
当期末残高	16,017,648,381	6,854,713,533	-12,926,601,303	-302,100	-4,889,809	-709,789,397	-6,786,869,076	1,079,975,543			2,687,373,193	2,687,373,193	3,767,348,736	12,998,128,041

注1) 貸借対照表における狭義の資本剰余金残高と、令和4事業年度の純資産変動計算書における資本剰余金の当期末残高は整合しない。

※資本剰余金の財源別増減明細

	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	摘要
政府出資	23,420,980	-	-	23,420,980	
運営費交付金	196,350	-	-	196,350	
授業料	1,933,754	-	-	1,933,754	
施設費	3,586,975,416	133,888,000	-	3,720,863,416	
補助金等	1,243,300,000	-	-	1,243,300,000	
繰越積立金	68,333,502	-	-	68,333,502	
目的積立金	1,796,665,531	-	-	1,796,665,531	
合計	6,720,825,533	133,888,000	-	6,854,713,533	

# キャッシュフロー計算書

本学の1会計期間（4月1日～3月31日）における「資金（キャッシュ）の増減」を表すもので、大きく3つの活動に分類し、資金の流れを記載しています。

（単位：百万円）

	H29	H30	R1	R2	R3	R4
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	1,505	1,404	1,290	1,449	1,464	1,832
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	▲484	▲475	▲352	▲652	▲286	▲1,036
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	▲878	▲925	▲859	▲831	▲696	▲698
IV 資金にかかる換算差額	0	0	0	0	0	0
V 資金増加額（又は減少額）	141	2	75	▲34	480	97
VI 資金期首残高	2,051	2,192	2,195	2,274	2,239	2,720
VII 資金期末残高	2,192	2,195	2,274	2,239	2,720	2,817

- ・業務活動によるキャッシュ・フローは、国立大学法人における教育・研究等の通常の業務に係る支出額と、それらに伴う収入等の資金の流れを表しています。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得・売却や資金運用等、将来に向けた運営基盤の確立のために行われる投資に伴う資金の流れを表しています。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、借入・返済による収入・支出等、業務に必要な資金の調達・返済に係る資金の流れを表しています。

## 利益処分に関する書類

当期末処分利益の処分の内容を明らかにしています。

なお、当期総利益のうち文部科学大臣の承認を受けた額については、目的積立金として積み立てられ、翌事業年度へ繰り越し、使用が可能となります。

(単位：百万円)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4
I 当期末処分利益						
当期総利益	191	122	264	405	467	2,687
II 積立金振替額 (※)						
前中期目標期間繰越積立金					122	
目的積立金					514	
III 利益処分類						
積立金	0	0	0	39	1,103	2,499
目的積立金	191	122	264	366	0	187

※「II 積立金振替額」は中期目標期間の最終年度のみ、該当がある場合に計上する項目

# 決算報告書

財務諸表とは別に、国の会計ベースである現金主義に基づき、  
 国立大学法人の運営状況を表しています。

(単位：百万円)

科目	予算額	決算額	決算－予算
<b>収入</b>			
運営費交付金	5,463	5,472	9
施設整備費補助金	126	124	▲ 1
補助金等収入	97	375	278
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	11	11	0
自己収入	646	661	15
授業料、入学料及び検定料収入	524	529	5
財産処分収入	0	0	0
雑収入	122	132	10
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	780	1,226	446
引当金取崩	0	0	0
長期借入金収入	0	0	0
目的積立金取崩	39	63	24
引当特定資産取崩	0	0	0
出資金	0	0	0
<b>収入合計</b>	<b>7,162</b>	<b>7,934</b>	<b>772</b>

- 収入総額は、予算額比772百万円増の7,934百万円となりました。
- 補助金等収入は、予算段階では予定していなかった補助金のさらなる獲得に努めたため、予算額比278百万円増の375百万円となりました。
- 産学連携等研究収入及び寄附金収入等は、予算段階では予定していなかった受託研究費等のさらなる獲得に努めたため、予算額比446百万円増の1,226百万円となりました。

# 決算報告書

(単位：百万円)

科目	予算額	決算額	決算 - 予算
<b>支出</b>			
業務費	6,148	5,802	▲ 345
教育研究経費	6,148	5,802	▲ 345
施設整備費	137	135	▲ 1
補助金等	97	375	278
産学連携等研究費及び寄附金事業費等	780	1,099	319
長期借入金償還額	0	0	0
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	0	0	0
出資金	0	0	0
<b>支出合計</b>	<b>7,162</b>	<b>7,413</b>	<b>251</b>
<b>収入 - 支出</b>	<b>0</b>	<b>521</b>	<b>521</b>

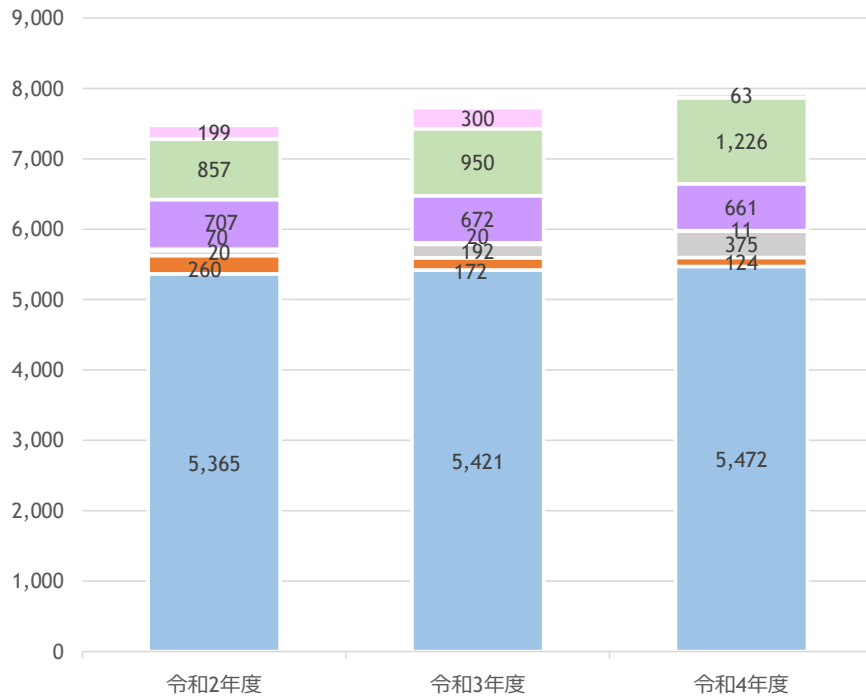
- 支出総額は、予算額比251百万円増の7,413百万円となりました。
- 教育研究経費は、主として経費の節減に努めたこと等により、予算額比345百万円減の5,802百万円となりました。
- 補助金等は、収入の増に伴って支出が増えたため、予算額比278百万円増の375百万円となりました。
- 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等は、収入の増に伴って支出が増えたため、予算額比319百万円増の1,099百万円となりました。



# 決算報告書

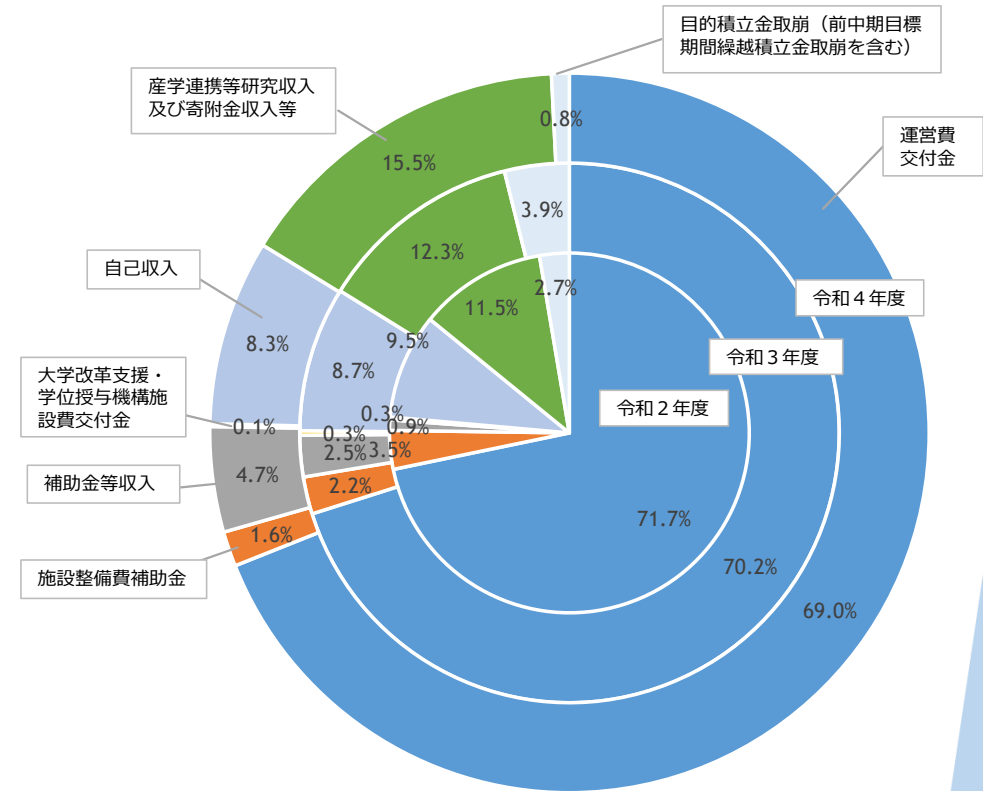
## 得られる情報①

収入内訳 (単位：百万円)



- 運営費交付金
- 補助金等収入
- 自己収入
- 目的積立金取崩
- 施設整備費補助金
- 大学改革・学位授与機構施設費交付金
- 産学連携等研究収入及び寄附金収入等

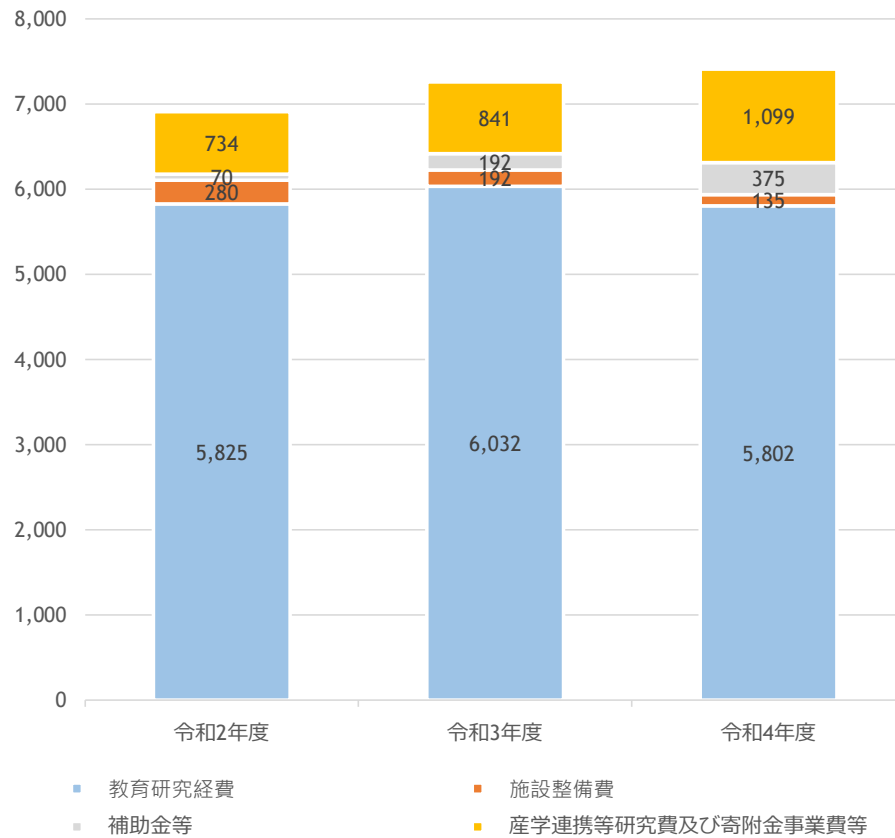
収入内訳 (直近3年)



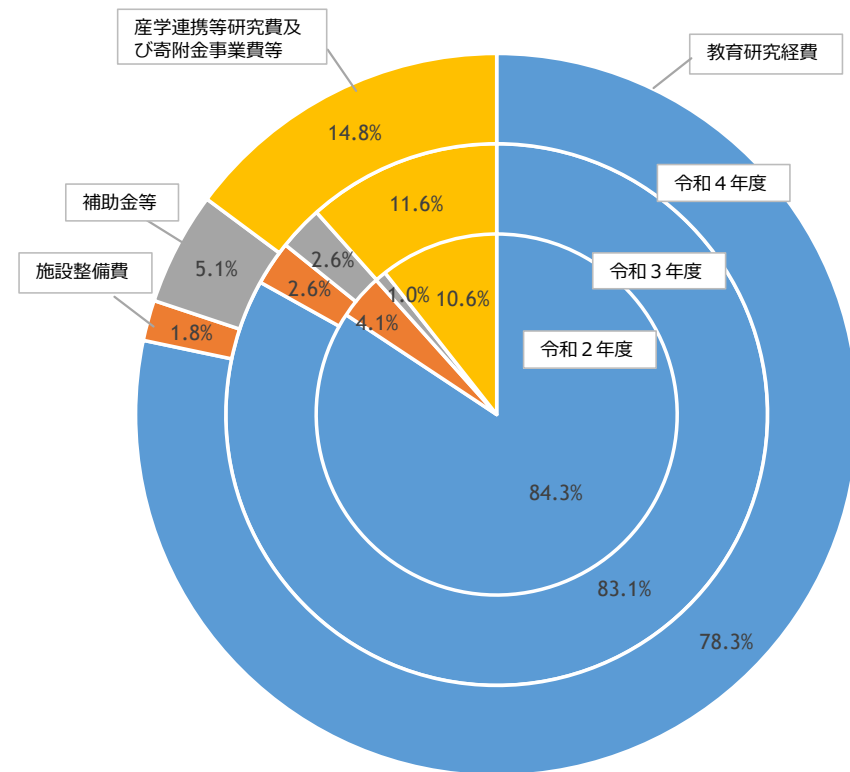
# 決算報告書

## 得られる情報②

支出内訳（単位：百万円）



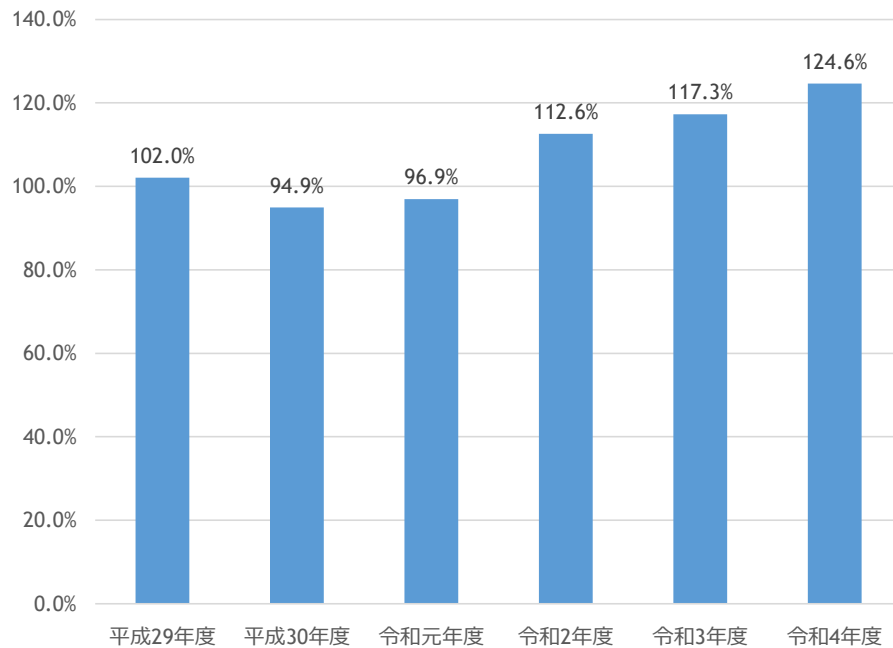
支出内訳（直近3年）



# 財務指標

## 健全性の指標①

流動比率

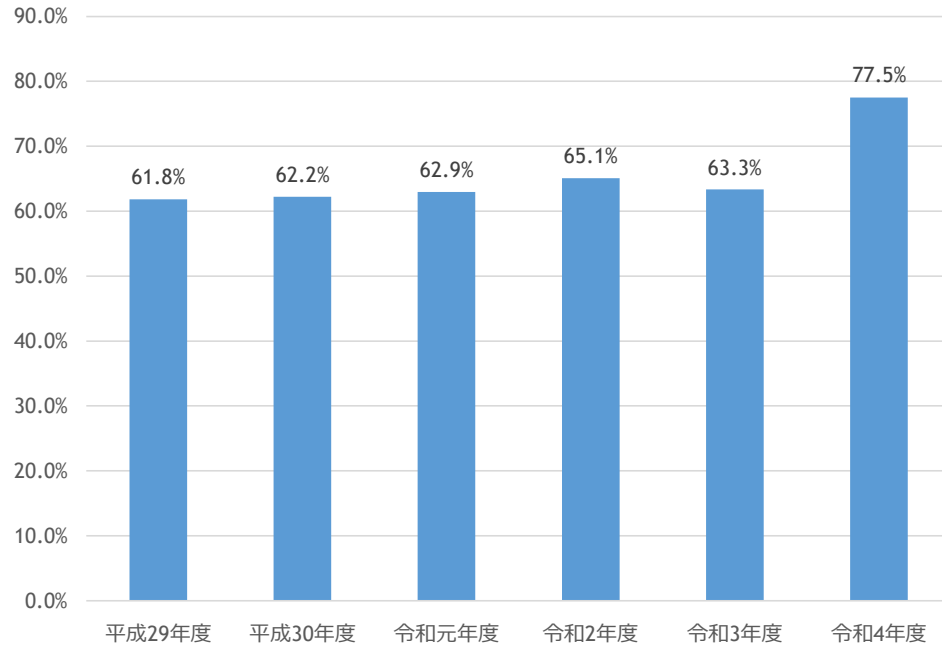


- 流動比率は、流動資産÷流動負債で算出しています。
- 当面（1年以内）支払うべき債務を支払う財源を確保しているか否かの指標になります。
- 数値が高いほど健全性が高いといえます。

# 財務指標

## 健全性の指標②

自己資本比率

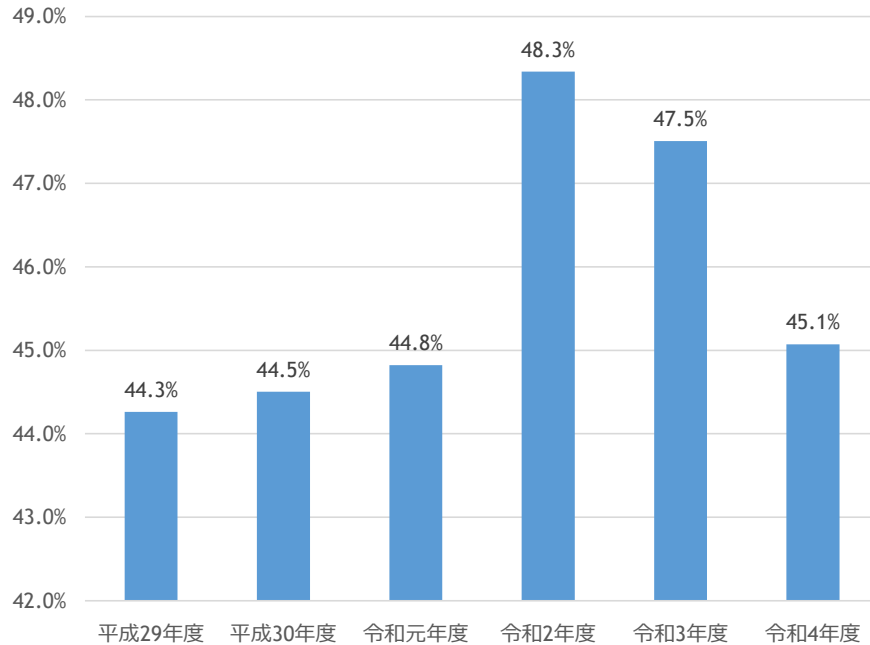


- 自己資本比率は、純資産 ÷ (負債 + 純資産) で算出しています。
- 数値が高いほど健全性が高いといえます。

# 財務指標

## 効率性の指標①

人件費比率

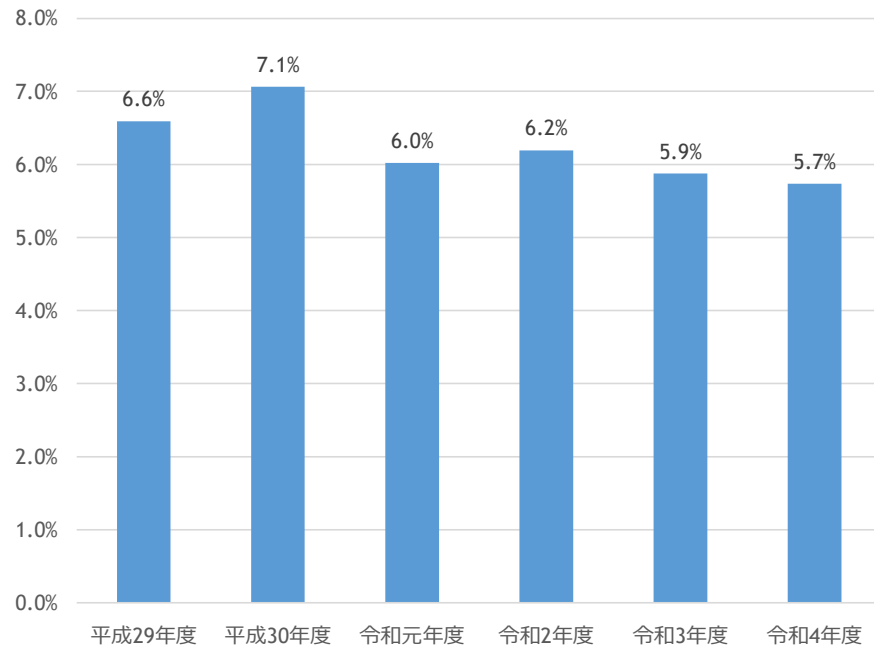


- 人件費率は、人件費÷業務費で算出しています。
- 数値が低いほど人件費以外の教育研究活動のための経費が大きくなるため、効率性が高いといえます。

# 財務指標

## 効率性の指標②

一般管理費比率

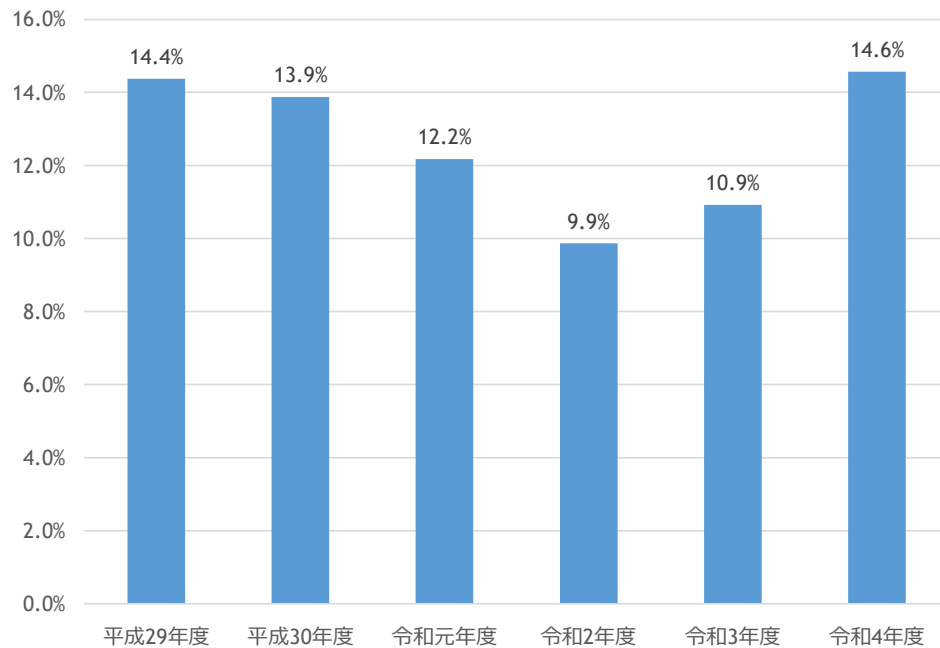


- 一般管理費率は、一般管理費÷業務費で算出しています。
- 一般管理費は大学の管理業務に係る費用であり、数値が低いほど効率性が高いといえます。

# 財務指標

## 発展性の指標

外部資金比率

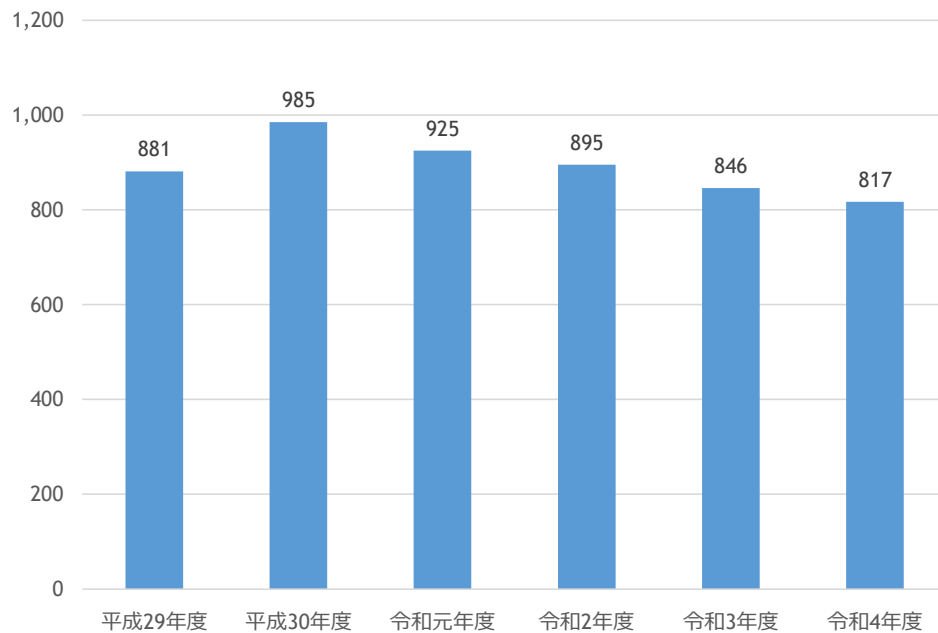


- 外部資金比率は、 $(\text{受託研究収益} + \text{共同研究収益} + \text{受託事業等収益} + \text{寄附金収益}) \div \text{経常収益}$ で算出しています。
- 外部資金の増加は、財源の安定性や教育研究活動の充実に資することから、数値が高いほど発展性が高いといえます。

# 財務指標

## 活動性の指標①

学生当教育経費（単位：千円）



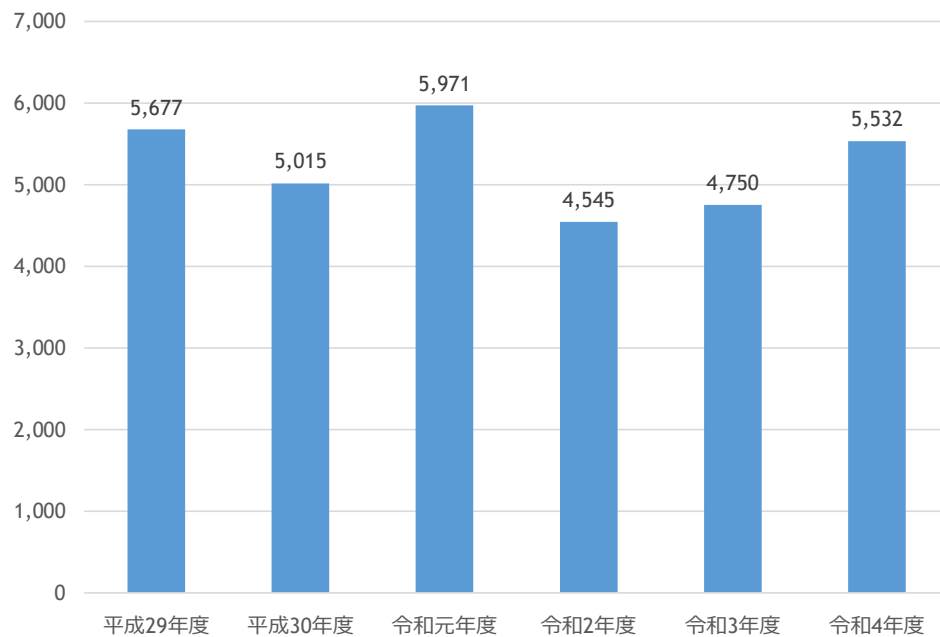
- 学生当教育経費は、教育経費÷学生数で算出しています。
- 学生一人当たりの教育経費を表しており、数値が高いほど充実した教育資源の投入がされているといえます。



# 財務指標

## 活動性の指標②

教員当研究経費（単位：千円）



- 教員当研究経費は、研究経費÷教員数で算出しています。
- 教員一人当たりの研究経費を表しており、数値が高いほど予算が研究活動に充当されているといえます。

# 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学 財務レポート2023



国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学  
総務部会計課予算・決算係

Email : [zaimu@ml.jaist.ac.jp](mailto:zaimu@ml.jaist.ac.jp)

URL : <https://www.jaist.ac.jp/index.html>